

トランスパーソナル心理学と

ウェルビーイング

2018 年度

日本トランスパーソナル心理学 / 精神医学会 第 18 回学術大会

日時

2018 年 2 月 23 日 (金) 13:45 ~ 20:15

研究発表・総会・特別講演・懇親会

2018 年 2 月 24 日 (土) 9:30 ~ 15:30

分科会・研究発表・公開企画

公開企画

「トランスパーソナル心理学とウェルビーイング」

会場

同志社大学 今出川キャンパス 弘風館 3 階

懇親会

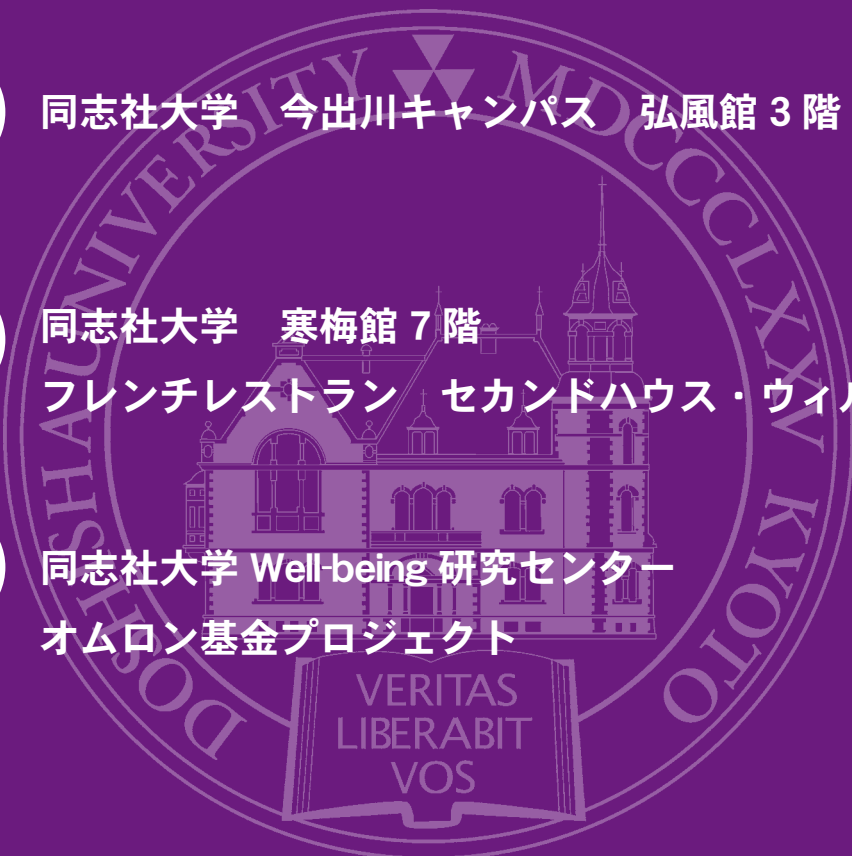
同志社大学 寒梅館 7 階

フレンチレストラン セカンドハウス・ウィル

共催

同志社大学 Well-being 研究センター

オムロン基金プロジェクト



日本トランスパーソナル心理学／精神医学会 第 18 回学術大会

「トランスパーソナル心理学とウェルビーイング」

2018 年 2 月 23-24 日（金曜～土曜）日程変更しました

大会会場 京都市上京区 同志社大学 今出川キャンパス 弘風館 3 階

懇親会会場 同志社大学 寒梅館 7 階 セカンドハウス・ウィル

大会長 同志社大学社会学部 中川吉晴

共催 同志社大学 Well-being 研究センター/オムロン基金プロジェクト

以下の要領で、2017 年度の日本トランスパーソナル心理学/精神医学会の学術大会を開催いたします。大会の連絡がたいへん遅くなりましたことを、おわび申し上げます。当初は 2018 年 2 月 24-25 日の日程でご案内をしていましたが、京都大学の入試と重なり、市内のホテルがとれない状況になっていることが判明し、やむなく 1 日予定を早めることにしました。皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

第 1 日目には理事会、研究発表、総会のほかに、村川治彦先生（関西大学教授、前学会長）から、アメリカでの在外研究をふまえ「トランスパーソナル、スピリチュアリティ、そしてマインドフルネス——流行の変遷のなかで置き去りにされてきたもの」というタイトルで、特別講演をしていただきます。講演後には学内のフレンチレストランで懇親会を開催いたします。ぜひご参加いただき、皆様の交流の機会にさせていただきたいと思っております。2 日目の公開企画の講師をしていただく藤本晃先生、ならびに藤田一照先生も懇親会に参加していただきますので、講師の先生方とも気楽にお話しできるチャンスです。

2 日目には、分科会・研究発表をへて、同志社大学 Well-being 研究センター/オムロン基金プロジェクトとの共催による公開企画「トランスパーソナル心理学とウェルビーイング」を開催いたします（研究センターとの共催のため公開）。今日のマインドフルネスの流行と相まって注目されているコンパッションやウェルビーイングについて、皆様と一緒に考える機会にしたいと思っています。講師には、現代仏教の世界で気鋭の論者であるお二人の先生、藤本晃先生（浄土真宗本願寺派誓教寺住職、テーラワーダ仏教）と藤田一照先生（曹洞宗国際センター所長、禅仏教）をお招きし、それぞれの立場からウェルビーイングについて、ご講演をしていただきます。またコメンテーターは、学会長の石川勇一先生（相模女子大学教授）と Well-being 研究センター所長の飯塚まり先生（同志社大学教授、司会兼）です。

なお 2 月 23 日のホテルはまだあきがあるようですが、京都は観光客増加のため年中ホテルが不足しがちな状況が続いています。早めに宿を確保されることをおすすめします。

● 第1日目 2018年2月23日 金曜日 弘風館3階

12時30～13時30 理事会

13時 受付開始

13時45分 開会

14時～16時 研究発表

16時～16時20分 総会

16時30分～18時 特別講演 村川治彦先生（関西大学、前学会長）

「トランスパーソナル、スピリチュアリティ、そしてマインドフルネス——流行の変遷のなかで置き去りにされてきたもの」

18時15分～20時15分 懇親会 参加費 5000円

寒梅館7階フレンチレストラン セカンドハウスウィル

● 第2日目 2018年2月24日 土曜日 弘風館3階

（2日目の開始時間およびスケジュールは分科会や研究発表の数によって今後、多少変更される可能性があります）

9時30分～10時30分 分科会・研究発表

10時40分 公開企画「トランスパーソナル心理学とウェルビーイング」

共催 同志社大学 Well-being 研究センター/オムロン基金プロジェクト

講師

- 藤本晃先生（浄土真宗本願寺派誓教寺住職、著書『悟りの階梯』、共著『ブッダの実践心理学』他）
- 藤田一照先生（曹洞宗国際センター所長、著書『現代坐禅講義』、共著『仏教3.0を哲学する』他）
- コメンテーター 石川勇一先生（相模女子大学、学会長）
- 司会・コメンテーター 飯塚まり先生（同志社大学 Well-being 研究センター所長）

（途中ランチ休憩を1時間とります）

15時30分ごろ 終了・閉会

【参加の申し込み】

大会参加を希望される方は、以下の要領で、所属、氏名、会員資格の有無、懇親会参加の希望、大会参加費とその支払い方（下記参照）を記載のうえ、大会専用メールアドレス宛にメールで申し込んでください。学生（院生）の方は、所属のところに学生と加えてください。なお申込みがなくても、当日参加は可能です。

氏名

所属

会員 非会員

懇親会 参加する しない (空席があれば当日参加も受け付けます)
参加費 円を 持参する 銀行口座に振り込む
領収書の事前送付を 希望する しない (当日お渡しします)
領収書事前送付をご希望の方は送付先住所
連絡用メールアドレス (必須)

「学術大会参加費」 このなかから選んでください

学術・一般会員 4000 円 (当日 5000 円)
学生会員 2000 円 (当日 3000 円)
非会員 5000 円 (当日 6000 円)
非会員学生 3000 円 (当日 4000 円)
[懇親会] 一律 5000 円

大会参加費の支払い方について

今回大会専用の口座を作成する予定でしたが、大会名では作成することができないため断念しました。また年会費用の学会口座との混同を避けるため、学会名での口座もつくらないことにしました。そのため当日参加費を持参していただくか、あるいは振込を希望する方は、以下の大会長の口座(大会専用)まで振り込んでください。大学などの年度末で早く領収書を必要とする方については、申し込みの際、領収書の事前送付希望とし、送付先を指示してください。入金を確認して入金日の日付で領収書を発行します。

京都銀行 金閣寺支店 店番号 165

普通預金口座 3734652 ナカガワ ヨシハル

(学会の年会費は必ず学会の口座に振り込んでください。この口座と一緒に振り込まないようにしてください)

【研究発表希望の方】

発表希望者は 2017 年度までの会費を完納している学術会員および学生会員です。ただし学生会員は、指導教員などで学術会員である方の推薦がある人にかぎります。なお学生会員は学術誌への論文投稿ができません。論文投稿をする場合は学術会員になる必要があります。非会員の共同発表者は、事前に学会に入会をしていただく必要があります。その場合は学会事務局に連絡をしてください。

発表希望者は、氏名、所属、演題 (トランスパーソナル心理学/精神医学会に関連した演題、大会テーマに関連した演題等)、概要 (400 字程度) をメールにて、ファイルを添付して送ってください。発表時間は 30 分と 60 分の選択制とします。申し込みの締切りは 1 月 10 日とします。発表内容を大会委員会で判断したうえで可否についてお返しし、あわせて抄録用の原稿を依頼します。抄録用原稿の締切りは 1 月 31 日とします。

氏名

所属

会員資格 学術会員 学生会員（学術会員の推薦者名 ）

演題

概要（400 字程度）

発表時間 30 分 60 分 いずれかを選んでください

連絡先メールアドレス（必須）

【分科会】

分科会の開催をご希望の先生は、2 日目午前に 1 時間の枠をとっていますので、ご連絡をください。抄録に案内を掲載することになりますので、あらためて原稿依頼をします。

【大会参加・研究発表・分科会の申し込み先】

大会専用メールアドレス jatp2018kyoto@gmail.com 半角数字以外は小文字

大会長（問い合わせ専用）yonakaga@mail.doshisha.ac.jp

年会費については学会事務局に直接お問い合わせください。 jatp@mail.goo.ne.jp

【今後の大会案内】

抄録集はホームページ上に掲載します。また申し込みされた方は、連絡用メールアドレスに PDF ファイルを送付します。会員への印刷・送付については未定です。印刷・送付をしない場合、当日用に印刷物を用意します。学会の運営上経費削減を余儀なくされていますので、ご理解をいただきたいと思ひます。

【交通アクセス】 同志社大学ホームページをご覧ください。

会場住所 〒602-8580 京都市上京区今出川通り烏丸東入

J R 京都駅から来られる方は、京都駅から市営地下鉄（国際会館方面）に乗り換え、今出川駅で下車（乗車時間 12 分程度）。大学の良心館地下と今出川駅北側の改札口は、地下連絡通路でつながっています。今出川駅の無人北改札口を出て、右側の同志社大学への入口からお入り下さい。会場の弘風館は、良心館を出てチャペル、ハリス理化学館の前を通りすぎ、正面に見えるクラーク記念館の斜め向かい側にあります。詳細は下記の大学のホームページから「キャンパス紹介・交通アクセス」の項目をごらんください。キャンパス・マップをダウンロードできます。学内に駐車場はありませんので、お車の方は近くの駐車場をご利用ください。

<http://www.doshisha.ac.jp/information/campus/imadegawa/overview.html>

この案内はホームページ上にも掲載されています。大会の参加者と学会の会員数をふやすために、お知り合いの方にもご紹介ください。よろしくお願ひ申し上げます。